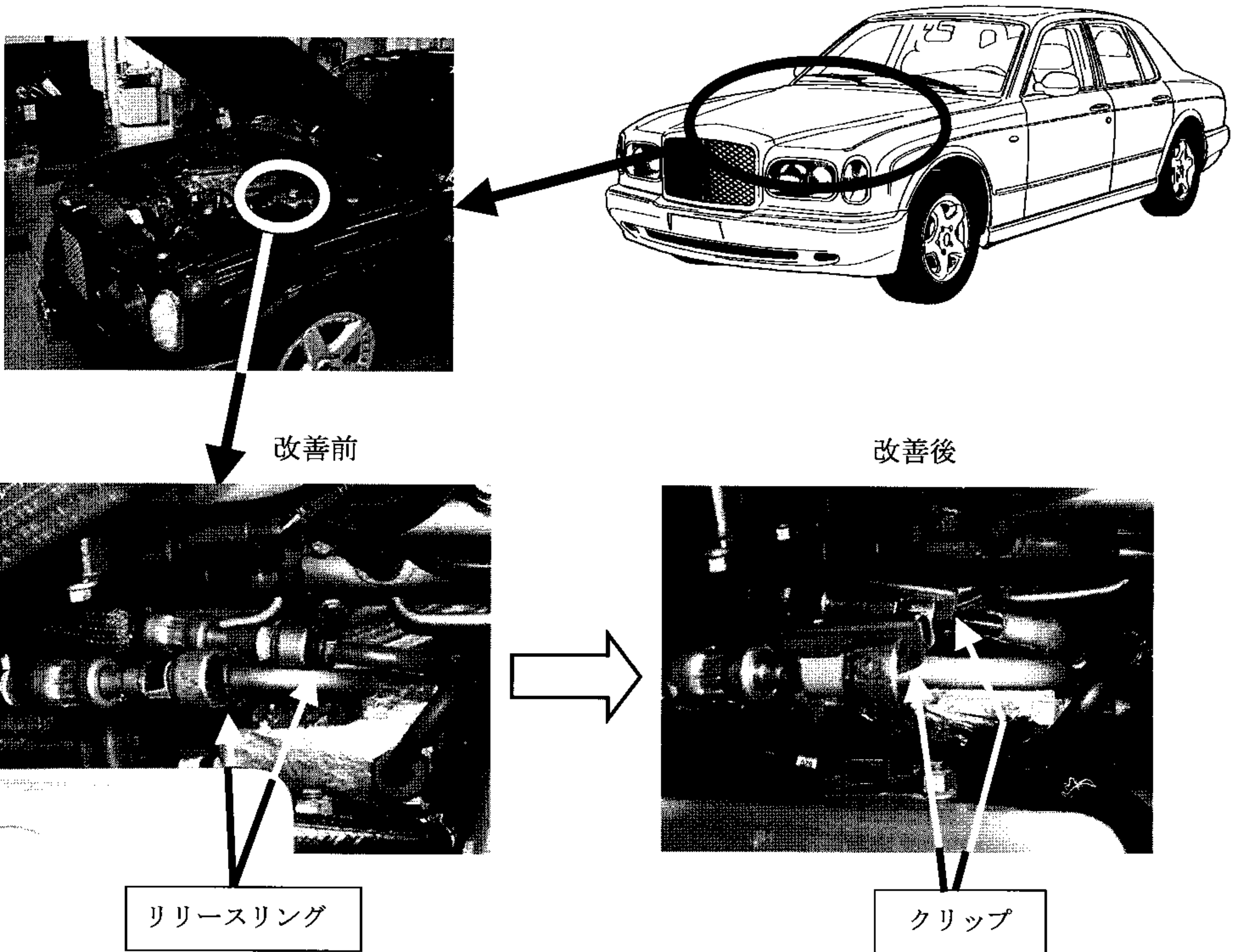


改善箇所説明図



基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及び原因

燃料ホースとパイプを接続するコネクタの構造が不適切なため、リリースリングが整備中に不用意に押され当該コネクタが外れることがある、また、整備時等に再接続した際、燃料ホースとパイプが正しく接続されにくく、確実に接続がされないことがある。そのため、そのまま走行を続けると燃料が漏れて、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善措置の内容

全車両、リリースリングを取り外し、パイプをコネクタに挿入した際に、パイプがロック位置まで確実に挿入されていることを確認できるようにロック位置確認用クリップを取り付ける。